



「手づくり郷土賞」
令和4年度(第37回)国土交通大臣表彰
大賞部門「しれとこ・ウトロフォーラム21」(全国唯一)
一般部門「美しい村・鶴居村観光協会」が選定
社会資本を活かした魅力ある地域づくりを応援

国土交通省北海道開発局開発監理部開発調整課

■ 「手づくり郷土賞」の背景及び目的

日本の各地で、地域特有の自然や歴史、伝統、文化や地場産業等を貴重な地域資源として見直し積極的に利活用した、魅力ある地域づくりの事例が数多く生まれています。

「手づくり郷土賞」は、このような地域活動によって地域の魅力や個性を生みだしている良質な社会資本とそれに関わった団体のご努力を表彰するものです。また、これらの好事例を広く紹介することで、各地で个性的で魅力ある郷土づくりに向けた取り組みが一層推進されることを目指しています。

「手づくり郷土賞」は昭和61年度に創設され、令和4年度で37回目の開催となる国土交通大臣表彰です。

■ 「手づくり郷土賞」の選定対象

【手づくり郷土賞（大賞部門）】

手づくり郷土賞（一般部門）を受賞した後、なお一層の活動の充実が行われるなど、継続的に魅力ある地域の実現に寄与しているものを選定しています。

【手づくり郷土賞（一般部門）】

地域の魅力や個性を創出している良質な社会資本及びそれと関わりがある優れた地域活動が一体となったものを選定しています。

■ 令和4年度手づくり郷土賞選定団体

全国各地から大賞部門に6件、一般部門に29件の応募があり、優れた活動として、大賞部門で1件、一般部門で16件が選定されました。このうち道内からは、大賞部門では「しれとこ・ウトロフォーラム21」の活動が全国で唯一の大賞に選定され、一般部門で「美しい村・鶴居村観光協会」の活動が選定されました。

また、平成28年度に閣議決定された、第8期北海道総合開発計画の主要施策の一つに「人が輝く地域社会の形成」が掲げられており、北海道から選定された2団体の活動は、まさに、この施策の推進にも資するものであります。

■ 選定団体の活動紹介

「しれとこ・ウトロフォーラム21」(大賞部門)

国道334号は、網走方面から知床へ通じる唯一のアクセス道路であり、特に冬期間は道路管理者の除雪による交通確保が重要となっています。しかし、除雪後にできる雪壁によって冬の知床を代表する観光資源である流水景観が走行中に見えなくなってしまうことが悩みでした。

そこで、地域の方々に除雪ボランティアを呼びかけ、斜里町ウトロ地区の流水接岸時期であり冬期来訪者のピークを迎える2月上旬にガードレールの雪壁の除雪を行い、沿道景観の魅力を向上させています。この活動は平成19年度から実施しています。



国道334号沿道のオホーツク海
冬期には流水が接岸



道路沿いガードレール部分を除雪している様子

なお、体験要望のある観光客にはスコップ等を貸与し、誰もが気軽に参加できる環境を整えており、近年は、冬期避難訓練とあわせて実施し、地域の冬の災害に対する備えにも貢献しています。



雪かき後の避難訓練状況



避難訓練後に開催した防災講話の様子

流水景観が見えるよう地域主体で取り組む一体感や達成感を通じて、道路は地域の暮らしの重要なインフラとして「大切に利用し、価値を高めよう」という意識が広がっています。

また、SNSなどでの開催・参加の声かけによる参加者が増加しており、綺麗な流水景観を楽しみ写真撮影する来訪者の光景も多く見られるようになりました。

「美しい村・鶴居村観光協会」(一般部門)

鶴居村は観光資源と交通アクセスに恵まれているものの、観光シーズンの夏と冬に観光客が集中し、かつ、近隣に温泉地等があることから、通過型観光がメインとなり、地域への波及効果が限定的でありました。これらの課題を解決するため、村の景観や食を時間をかけて楽しんでもらう中長期滞在型観光への転換を目指す、サイクルツーリズムの推進に取り組んでおり、サイクリングコースと村内の飲食店や体験施設等を併せてマップに掲載することで、サイクリングをしながら鶴居村のことを知ってもらい、村での滞在を楽しんで

もらえる内容とした、まちなかを楽しむ「つるいサイクリングマップ」及び、林道を活用した「森林を楽しむガイドマップ」を作成しました。

また、自転車の旅をとことん楽しむ「HOTEL TAITOのガイド付きツアー」、車に積んだ折り畳み自転車で、気ままに散策を楽しむ「女子旅（ポタリングジャーニー）モニターツアー」なども行っています。



まちなかサイクリングinブドウ畑



秋はタンチョウ見ながら、サイクリングも

なお、サイクルツーリズム推進のための活動を続けてきたところ、触発された村内の若手住民により、新たにサイクルスポーツの普及や自転車のイベントを実施する「鶴居サイクルスポーツ振興会」が発足されました。サイクルイベントの開催で協力・連携するなど活動の幅が大いに広がり、鶴居村をサイクリングの聖地にすべく村一丸での活動となっています。



鶴居サイクルスポーツ振興会と協力して開催したサイクルイベント「鶴居チャレンジライド」

■ 手づくり郷土賞認定証伝達式

令和4年度「手づくり郷土賞」選定団体への認定証の伝達式を、団体が活動している「斜里町（しれとこ・ウトロフォーラム21）」、「鶴居村（美しい村・鶴居村観光協会）」にて、それぞれ開催しました。伝達式では、北海道開発局石塚局長から選定団体に認定証の授与及び副賞の盾が贈呈され、伝達式は、終始、和やかな雰囲気で行われました。

また、斜里町で開催されました伝達式に選定委員長である野澤委員が臨席され、選定団体の活動について「流水景観を守る取り組みを通して住民のつながりが生まれ、活動を地域防災にまで発展させた好例だ」との講評をいただきました。



「しれとこ・ウトロフォーラム21との記念撮影」



「美しい村・鶴居村観光協会との記念撮影」

■ 最後に

国土交通省では、令和5年度についても38回目「手づくり郷土賞」の開催を予定しております。

自薦、他薦を問わずに地域づくりに取り組む活動団体、地方公共団体のみなさまのご応募及び情報提供をお待ちしています。

手づくり郷土賞ホームページ

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/tedukuri/what_furusato/what_furusato.html

